

国・県・町からの要請

保護者や地域の願い

教育の動向

【学校の教育目標】

ふるさと相島・新宮を愛し、志をもって人生を切り拓くことができる生徒の育成

【本年度の重点目標】

ふるさと相島・新宮とつながり、主体的に学び、活動し続ける生徒の育成
～あいさつ・言葉づかい・思いやりや環境の“きれい”が魅られる学校～

目指す姿

教育課題

- 自律的な（自ら感じ、考え、判断する）行動
 - ・成功体験の積み重ね
 - ・自己調整学習力 等
- いじめの問題をはじめとした人権意識
 - ・いじめゼロ取組意識
 - ・SNSや言語環境等
- 学校適応を促す人間関係づくり
 - ・互恵関係の構築
 - ・人間関係調整力 等

【目指す生徒像】

- 心が輝く生徒：ふるさとへの愛着、多様な価値観、未来への気概
- 学びが輝く生徒：学び続ける意欲、自律的な学び、よりよく課題解決
- 笑顔が輝く生徒：健康や体力、挑戦する行動、よりよく他者と協働

【目指す教師像】

- 教職への誇りと情熱を持ち、生徒への愛情豊かな教師
- 時代の変化に対応し、専門性の向上のために主体的に研鑽する教師
- 目標の達成に向けて、組織の一員として協働する教師

【目指す学校像】

- 志のある生徒育成を目指す豊かな教育活動に満ちた学校
- 生徒・教師・保護者・地域がつながり、信頼と尊敬に満ちた学校
- 学校校舎内外が常に整備され清潔感があり、活気と豊かさに満ちた学校

経営課題

- 授業改善
 - ・対話・振り返り活動
 - ・主題研究の推進等
- 生徒の人間関係づくり
 - ・リレーション活動の充実
 - ・教師の指導技術
 - ・生徒理解
 - ・互恵関係づくり 等
- 組織運営
 - ・働き方改革促進
 - ・分掌のスリム化とPDCAの徹底
 - ・人材育成のシステム化と方法等の工夫等

本年度の経営の重点

豊かな心の醸成	確かな学力の定着
<p>■ 不登校等、学校適応を促す取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中連携に基づく中1不登校の予防的取組強化 ・支援が必要な生徒の早期把握と段階的支援充実 	<p>■ 主題研究の促進による授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己調整学習に基づく授業づくりの推進 ・「コンフィデントノート」等、自学力向上を図る取組促進 ・「学びの共同活動」による学習活動の継続
<p>■ 非認知的能力を高める取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒による自主的な社会貢献活動の推進 ・日常的・計画的な異学年による活動の促進（BFC活動・島ガイド等） ・生徒の自主的な生徒会活動の充実 	<p>■ 基礎・基本の定着を図る取組の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した個別最適化学習の推進 ・授業における学習内容定着に関する取組強化 ・補充学習を中心とした個に応じた学力補充取組の継続
<p>■ 互恵関係を育む取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区小中連携による「いじめゼロ」取組の充実 ・段階的リレーション・ソーシャルスキル定着 ・人権教育・特別支援教育の推進と日常化 	<p>■ 「挑戦の問題」の取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宮中教科部会等を活用した「挑戦の問題」質の向上 ・「挑戦の問題」を活用した授業公開の促進 ・ICTを活用した授業づくりの促進

ミドル・アップダウンによる取組の推進
「チームで力量の向上」を図ることができる組織運営

ユニバーサルデザインの視点による環境づくり
特別支援教育の視点による見取りとフィードバック

C S 活動の充実

- PTA活動のスリム化と活動の工夫
- 地域資源の積極的な開発

信頼される学校づくり

- 不祥事防止徹底を図る取組の促進
- 学校HP等による積極的情報発信

積極的な教育環境づくり

- ICTを効果的に活用できる環境整備
- 生徒・教職員による3S活動の推進

評価指標

- 学校が楽しい「とても」75%以上
- 新たな不登校を出さない 0人
- 全国調査「人の役に立つ」80%以上
- いじめアンケート（責任）100%
- 学力分析テスト正答率65%以上
- 学力分析テスト下位層（得点率30%）8%以下
- 「挑戦の問題」無回答率20%
- 「挑戦の問題」目標正答率（実質正答率との差上下10%）